

令和4年11月18日審議

1	申請者	外部研究員	大平 健司
	2022-08	てんかん画像診断における新規画像診断法・AIの有用性に関する検討	
	研究の概要	てんかん外科適応症例のMRI診断で微細な所見を呈する限局性皮質異形成などの読影は大きな課題である。視察判定に加えて、AIを用いた画像診断補助を使用することで画像読影の時間短縮、読影負担を軽減することが可能となる。	
	判定	承認	本申請は承認された。